

事業所名

放課後等デイサービスSTAYGOLD

支援プログラム

作成日

7

年

2

月

1

日

法人(事業所)理念	1. 「人と人」「心とからだ」「今と未来」をつなげる。 2. やさしさや、やわらかさを感じる。 3. 幸せを感じ、生きる。 4. 無限の可能性を肯定する。		
支援方針	・小さな社会の中で、仲間、仕事、お金のリテラシーを養う支援を行います。 ・本児の持っている才能を開花させる支援を行います。 ・将来像をイメージし、未来を創造する支援を行います。		
営業時間	9 時 00 分から 17 時 15 分まで	送迎実施の有無	あり
	支 援 内 容		
家族支援	① 来所時、訪問時、送迎時に保護者様に日頃の様子や悩みを聴取する。 ② 半年に一度の保護者モニタリング。 ③ 年1回の保護者会にてペアレントトレーニングを実施。	移行支援	担当児童の小学校の先生と連携を図りながら、情報共有と統一した支援を行っている。また、本児の特性を鑑み、インフォーマルなサービスなどを勧めながら、社会全体でサポートできる体制ができるように支援を勧めている。
地域支援・地域連携	同法人内の放課後等デイサービスと一緒にイベントを開催しながら地域交流を図っている。 現在、地域支援、地域連携に関して注力できていないのが現状である。□	職員の質の向上	・年間を通じた定期的な勉強会 ・外部勉強会・研修会の参加
主な行事等	7月保護者会、社会見学 8月社会見学 12月社会見学、クリスマス会、餅つき大会		

事業所名

放課後等デイサービスSTAYGOLD

支援プログラム

作成日

7

年

2

月

1

日

法人(事業所)理念	1. 「人と人」「心とからだ」「今と未来」をつなげる。 2. やさしさや、やわらかさを感じる。 3. 幸せを感じ、生きる。 4. 無限の可能性を肯定する。		
支援方針	・小さな社会の中で、仲間、仕事、お金のリテラシーを養う支援を行います。 ・本児の持っている才能を開花させる支援を行います。 ・将来像をイメージし、未来を創造する支援を行います。		
営業時間	9 時 00 分から 17 時 15 分まで	送迎実施の有無	あり
	支 援 内 容		
家族支援	① 来所時、訪問時、送迎時に保護者様に日頃の様子や悩みを聴取する。 ② 半年に一度の保護者モニタリング。 ③ 年1回の保護者会にてペアレントトレーニングを実施。	移行支援	担当児童の小学校の先生と連携を図りながら、情報共有と統一した支援を行っている。また、本児の特性を鑑み、インフォーマルなサービスなどを勧めながら、社会全体でサポートできる体制ができるように支援を勧めている。
地域支援・地域連携	同法人内の放課後等デイサービスと一緒にイベントを開催しながら地域交流を図っている。 現在、地域支援、地域連携に関して注力できていないのが現状である。□	職員の質の向上	・年間を通じた定期的な勉強会 ・外部勉強会・研修会の参加
主な行事等	7月保護者会、社会見学 8月社会見学 12月社会見学、クリスマス会、餅つき大会		

事業所名

放課後等デイサービスSTAYGOLD

支援プログラム

作成日

7

年

2

月

1

日

法人(事業所)理念	1. 「人と人」「心とからだ」「今と未来」をつなげる。 2. やさしさや、やわらかさを感じる。 3. 幸せを感じ、生きる。 4. 無限の可能性を肯定する。		
支援方針	・小さな社会の中で、仲間、仕事、お金のリテラシーを養う支援を行います。 ・本児の持っている才能を開花させる支援を行います。 ・将来像をイメージし、未来を創造する支援を行います。		
営業時間	9 時 00 分から 17 時 15 分まで	送迎実施の有無	あり
	支 援 内 容		
家族支援	① 来所時、訪問時、送迎時に保護者様に日頃の様子や悩みを聴取する。 ② 半年に一度の保護者モニタリング。 ③ 年1回の保護者会にてペアレントトレーニングを実施。	移行支援	担当児童の小学校の先生と連携を図りながら、情報共有と統一した支援を行っている。また、本児の特性を鑑み、インフォーマルなサービスなどを勧めながら、社会全体でサポートできる体制ができるように支援を勧めている。
地域支援・地域連携	同法人内の放課後等デイサービスと一緒にイベントを開催しながら地域交流を図っている。 現在、地域支援、地域連携に関して注力できていないのが現状である。□	職員の質の向上	・年間を通じた定期的な勉強会 ・外部勉強会・研修会の参加
主な行事等	7月保護者会、社会見学 8月社会見学 12月社会見学、クリスマス会、餅つき大会		

事業所名

BIセンター

支援プログラム

作成日

7

年

2

月

1

日

法人(事業所)理念	1. 「人と人」「心とからだ」「今と未来」をつなげる。 2. やさしさや、やわらかさを感じる。 3. 幸せを感じ、生きる。 4. 無限の可能性を肯定する。		
支援方針	・楽しみながら本人の持っている能力を引き出す支援を提供します。 ・エビデンスに基づいた療育を提供します。 ・常に研究・検証を行い最善の療育を提供します。		
営業時間	15 時 00 分から 18 時 00 分まで	送迎実施の有無	あり
	支 援 内 容		
家族支援	① 来所時、訪問時、送迎時に保護者様に日頃の様子や悩みを聴取する。 ② 半年に一度の保護者モニタリング。 ③ 年1回の保護者会にてペアレントトレーニングを実施。 ④ 夏祭り、クリスマスイベントなどのイベントを開催	移行支援	学校での困りごとや不登校気味の児童に関して、保育所等訪問支援事業を行いながら、直接的・間接的支援を行いながら学校生活がより豊かになるように支援を行っている。児童発達支援事業から利用されている児童に関しては、小学校移行、放課後等デイサービス移行児に申し送りを行いながらシームレスな支援を行っている。
地域支援・地域連携	同法人内の放課後等デイサービスと一緒にイベントを開催しながら地域交流を図っている。 現在、地域支援、地域連携に関して注力できていないのが現状である。□	職員の質の向上	・年間を通じた定期的な勉強会 ・外部勉強会・研修会の参加
主な行事等	7月保護者会 8月お祭り 11月ハロウィン 12月クリスマス会、餅つき大会		

事業所名

BIセンター

支援プログラム

作成日

7

年

2

月

1

日

法人(事業所)理念	1. 「人と人」「心とからだ」「今と未来」をつなげる。 2. やさしさや、やわらかさを感じる。 3. 幸せを感じ、生きる。 4. 無限の可能性を肯定する。		
支援方針	・楽しみながら本人の持っている能力を引き出す支援を提供します。 ・エビデンスに基づいた療育を提供します。 ・常に研究・検証を行い最善の療育を提供します。		
営業時間	10 時 00 分から 15 時 30 分まで	送迎実施の有無	あり
	支 援 内 容		
家族支援	① 来所時、訪問時、送迎時に保護者様に日頃の様子や悩みを聴取する。 ② 半年に一度の保護者モニタリング。 ③ 年1回の保護者会にてペアレントトレーニングを実施。 ④ 年4回のオープン日の実施 ⑤ 夏祭り、クリスマスイベントなどのイベントを開催	移行支援	・保育所、こども園、幼稚園への移行するために、園生活に必要な技術の習得や支援の方向性を考慮しながら移行支援を行っている。 ・実際に園が決まった場合には、相談員を含めた担当者会議を行い情報提供している。 ・入園後もフォローアップを行い、定期的に訪問し園での様子を見聞きしている。
地域支援・地域連携	・無料の発達相談会を開き、保護者の悩みを聞きながら、児童発達支援事業に繋げたり、保育所等でどのような取り組みをすれば良いか助言をしている。 ・近隣の保育所等より派遣依頼があれば、訪問し対象児を観察したり、保育者、保護者に助言を行っている。	職員の質の向上	・年間を通じた定期的な勉強会 ・外部勉強会・研修会の参加
主な行事等	7月保護者会 8月お祭り 11月ハロウィン 12月クリスマス会、餅つき大会		

事業所名

放課後等デイサービスあすりんく

支援プログラム

作成日

7

年

2

月

1

日

法人(事業所)理念	1. 「人與人」「心とからだ」「今と未来」をつなげる。 2. やさしさや、やわらかさを感じる。 3. 幸せを感じ、生きる。 4. 無限の可能性を肯定する。		
支援方針	①体をたくさん動かし、脳全体的な発達を促し、専門職による多角的な支援を行う。 ②支援学校に通学している児童に関しては、将来の就労をイメージしながら、できる活動(仕事)を行い将来につなげる活動を行っている。 ③支援学級、普通学級に通学している児童に関しては、将来の希望する生活ができるように、学習を始め、生活面の指導を行っている。		
営業時間	平日 14 時 00 分から 17 時 30 分まで		
	土曜日 長期連休 9 時 00 分から 16 時 00 分まで	送迎実施の有無	あり
支 援 内 容			
家族支援	① 来所時、訪問時、送迎時に保護者様に日頃の様子や悩みを聴取する。 ② 半年に一度の保護者モニタリング。 ③ 年1回の保護者会にてペアレントトレーニングを実施。 ④ 夏祭りのイベントを開催	移行支援	将来の仕事や学校をイメージしながら、希望する就労先や学校に行けるように支援を行っている。
地域支援・地域連携	同法人内の放課後等デイサービスと一緒にイベントを開催しながら地域交流を図っている。 現在、地域支援、地域連携に関して注力できていないのが現状である。	職員の質の向上	・年間を通じた定期的な勉強会 ・外部勉強会・研修会の参加
主な行事等	7月保護者会、社会見学 8月お祭り、社会見学 12月クリスマス会、餅つき大会 2月豆まき		

事業所名

児童発達支援センターココカラりんく

支援プログラム

作成日

7

年

2

月

1

日

法人(事業所)理念	1. 「人と人」「心とからだ」「今と未来」をつなげる。 2. やさしさや、やわらかさを感じる。 3. 幸せを感じ、生きる。 4. 無限の可能性を肯定する。		
支援方針	①体をたくさん動かし、脳全体的な発達を促し、専門職による多角的な支援を行う。 ②9時から14時までの長時間預かりであり、その中で生活面の指導から食事介助、お友達の関わり方から全て支援を行っている。 ③1歳児からの預かりや医療的ケア児、重症心身障害児の受け入れを行っている。		
営業時間	9 時 00 分から 14 時 00 分まで	送迎実施の有無	あり
	支 援 内 容		
家族支援	① 来所時、訪問時、送迎時に保護者様に日頃の様子や悩みを聴取する。 ② 半年に一度の保護者モニタリング。 ③ 年1回の保護者会にてペアレントトレーニングを実施。 ④ 年4回のオープン日の実施 ⑤ 夏祭り、運動会のイベントを開催	移行支援	・保育所、こども園、幼稚園への移行するために、園生活に必要な技術の習得や支援の方向性を考慮しながら移行支援を行っている。 ・実際に園が決まった場合には、相談員を含めた担当者会議を行い情報提供している。 ・入園後もフォローアップを行い、定期的に訪問し園での様子を見聞きしている。
地域支援・地域連携	・無料の発達相談会を開き、保護者の悩みを聞きながら、児童発達支援事業に繋げたり、保育所等でどのような取り組みをすれば良いか助言をしている。 ・近隣の保育所等より派遣依頼があれば、訪問し対象児を観察したり、保育者、保護者に助言を行っている。	職員の質の向上	・年間を通じた定期的な勉強会 ・外部勉強会・研修会の参加
主な行事等	5月遠足 7月保護者会 8月お祭り 10月ジャガイモほり 11月運動会 12月クリスマス会、餅つき大会 2月豆まき 3月卒園式		